

2017年8月25日

名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園主催 2017 子育てセミナー②

「CAP保護者向けワークショップ」

教職員・親・地域住民等、子どもを支える立場にある大人が、子どもの人権、子どもへの暴力や虐待、支援のあり方について、正しい知識を持つことはとても大切です。子どもへの暴力をなくすには、子どもの周りの大人たちの共通理解と連携が大変重要です。

保護者向けワークショップでは、暴力から子どもを守るために何ができるのかを考えたり、子ども自身が身を守る力を引き出すために周りの大人が子どもたちを支える方法を学びます。

本園では、教師向け・保護者向け・子ども向けワークショップを導入しています。

是非、多くの皆様にご参加頂き、子どもたちの健やかな成長の為に学び合いましょう。

と き 2017年10月16日(月) 10:00~11:30

ところ 名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園 2階ホール

※参加人数や天候の都合で、保育室に変更することがあります

講 師 特定非営利活動法人 あいちCAPプラス

対 象 子育て真っ最中のお母さま・お父さま & 関心のある祖父母の皆様

※園児・卒園児の保護者に限らず、子育て中ならどなたでも・・・

参加費 無料

託児有 無料(保護者から離れられるお子さんをホールの一角で職員がお預かりします)

申込方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、10月13日(金)までに園にご提出、
あるいは、お電話(0565-80-0198:名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園)
にてお申し込み下さい

CAPプログラム 3つの柱

- 1 **人権意識** 生きていくのに必要な「安心・自身・自由」の権利を知り、
「自分たちは、この権利を持った大切な存在である」と思う気持ち
- 2 **エンパワメント** 子どもがもともと持っている力を発揮し、
問題を主体的に解決できるような関係性を作っていくこと
- 3 **地域** 子どもの安全のために、学校、家庭、地域が協力して
子どもをサポートできるよう積極的な働きかけをする

子どもへの暴力防止プログラム「CAP」とは？

～ 暴力から自分を守る力を子どもに！ ～

いじめや誘拐、また親からの虐待など、子どもへ暴力は後を絶ちません。暴力は、子どもの心や身体を深く傷つけるものです。

もし、いじめられたら…、誘拐されそうになったら…、いやな触り方をされて怖い思いをしたら…。

そのような暴力に直面した時、子どもはどんなことが出来るでしょうか？

また、私たち大人は子どもから相談を受けた時、どう対応したらよいのでしょうか？

これまで大人は「～してはいけません」と子どもの行動を規制し、大人が子どもを保護することで危険を回避しようとしてきました。

それは時に、子どもの自立心を損ない、人に対する不信を教えることにもなります。

CAPプログラムでは、「安心」「自信」「自由」をキーワードに、もし危険な目に遭った時には何が出来るのかを、具体的に伝えていきます。

子どもたちが本来持っている可能性や力を信じてそれを引き出し、自分を大切にする心《自尊心》を育むように働きかけます。

キリトリせん

参加申込書

締切 10月13日

お名前

ご連絡先 (今回のセミナーに関してお知らせがある場合のみ使用させていただきます)

該当するものを○で囲んで下さい

1) 園児・いちご組・ぐるんぱ・その他 ()

2) 幼稚園駐車場利用の予定が ある ・ ない

3) お連れになる未就園児 (名) 託児の希望が ある ・ ない